発明KAWARA版

～はつめいかわらばん～

第 10 号

2013年（平成25年）11月6日

発行　株式会社発明通信社

http://www.hatsumei.co.jp/

東京　千代田区内神田 1-12-2　TEL03-5281-5511

大阪　大阪市北区東天満 2-10-14　TEL06-6353-0324

名古屋　刈谷市相生町 2-29-1　TEL0566-63-5588

主な記事

★ HYPAT-i が HYPAT-i2 へリニューアル　２面

５つの特徴をご紹介いたします。

★ 中国意匠抄録 ピックアップ集　３面

★ ブックステーション　３面

知的財産に関連した書籍をご紹介いたします。

★ 特許調査サーチャーが行う グルメ調査　４面

忘年会の幹事必見です。お店探しにも調査のスキルが役立ちます。

2013年特許情報フェア＆コンファレンス

発明通信社の見所は？

いよいよ特許情報フェアの季節がやってきました。今年の発明通信社の目玉は、ズバリ「ＨＹＰＡＴ－ｉ」のリニューアルです。

２００８年にリリースいたしました「ＨＹＰＡＴ－ｉ」も改良を重ねつつ６年が経過いたしました。その間に新しいシステムの考え方、新しいインフラの登場などＷｅｂサービスの世界も大きく進化しております。

そこで、ユーザー様からのご意見、ご要望を元に「ＨＹＰＡＴ－ｉ」も、新しい技術を取り入れ「ＨＹＰＡＴ－ｉ２」としてリニューアルいたします。

もちろん、いままでの「ＨＹＰＡＴ－ｉ」の基本姿勢は引き継いだまま、レスポンス、使い勝手の向上を図っております。

また、一般財団法人日本特許情報機構様と共同で、世界特許情報検索サービス「Ｊａｐｉｏ－ＧＰＧ 全文特許情報検索サービス」をご覧いただきます。このサービスは日本、米国、欧州、中国、ＰＣＴの主要な３カ国・２機関の公報全文を機械翻訳し日本語、英語両方で横断検索できることが最大の特徴です。

是非、発明通信社ブースにお立ち寄りいただき、実際の目でご確認いただければ幸いです。

2012 年における特許登録率上位 30 位

（特許庁ＨＰ特許行政年次報告書２０１３年度版より当社編集）

順位	筆頭出願人	最終特許率（%）（前置審査･審判段階含む）	2011 年特許出願件数（件）（参考として）	特許査定件数（件）（前置審査・審判段階含む）
1	井関農機	94.5	489	416
2	コナミ	93.8	237	273
3	ニューギン	92.1	393	232
4	ユニ・チャーム	91.6	292	263
5	スズキ	90.2	720	240
6	トヨタ紡織	88.9	556	360
7	ＪＦＥスチール	88.8	1,805	1,161
8	クボタ	87.9	570	591
9	大王製紙	87.4	245	285
10	吉野工業所	87	428	614
11	日立メディコ	86	323	264
12	住友金属工業	85.8	94	338
13	日本精工	85.8	1,092	762
14	本田技研工業	85.8	3,107	3,463
15	三共	85.7	778	615
16	キヤノン	85.7	7,713	5,567
17	新日本製鐵	84.8	1,535	1,424
18	小松製作所	84.6	271	405
19	アイシン・エィ・ダブリュ	83.5	702	575
20	日産自動車	83.1	1,401	1,766
21	藤商事	82.9	293	267
22	横浜ゴム	82.8	522	623
23	日本特殊陶業	82.8	543	499
24	三菱電機ホーム機器	82.4	257	262
25	日本放送協会	82.4	370	352
26	日立建機	82.3	501	288
27	富士ゼロックス	82.2	1,466	1,763
28	中国電力	81.7	741	1,016
29	神戸製鋼所	81.6	850	769
30	浜松ホトニクス	81.1	218	266

年次報告書２０１３年の「特許制度利用上位企業※の出願・審査関連情報（共同出願人を含む）」から編集。（※特許査定件数の上位２００社）

特許査定件数（前置審査※１・審判段階含む）特許庁の審査部・審判部において特許と判断されたものの合計。

最終特許率（前置審査・審判段階含む）

特許庁でなされた審査段階における特許査定件数に加え、前置審査において特許査定された件数、および審判請求成立審決件数といった、拒絶査定不服審判請求後に特許になったものの結果を反映させたもの。

２０１２年の最終特許率 ＝（２０１２年になされた特許査定件数（審査段階）＋２０１２年になされた前置特許査定件数＋２０１２年になされた審判請求成立審決件数）／（２０１２年になされた特許査定件数（審査段階）＋２０１２年になされた拒絶査定件数＋２０１２年になされた審査着手後の取下・放棄件数＋２０１２年になされた前置特許査定件数＋２０１２年になされた審判請求成立審決件数＋２０１２年になされた審判請求棄却件数＋２０１２年になされた審判段階での取下・放棄件数）

備考：

・各企業のデータは、共同出願人となっているものも含めて暦年で計上している。

・外国出願人において、複数の識別番号を有する場合、一つに束ねて計上している。

・合併・分社等の後、名義変更がなされていない場合はデータに反映されていない。

・昨年から今年にかけての合併・分社等による名義変更により、昨年公表した出願件数等の数字と異なる部分がある。

・２０１３年４月データ取得。

発明通信社と日本特許情報機構が共同開発 主要３カ国＋２機関が対象の 全文特許情報検索サービス

Japio-GPG 全文特許情報検索サービス

日本語を使って主要国の特許公報全文をインターネット検索できる、世界初のサービスを提供すべく、発明通信社と日本特許情報機構は共同開発を進めている。

提供されるのは、日本、米国、欧州、中国、ＰＣＴ（特許協力条約での国際出願）の主要な３カ国・２機関の公報全文。中国は実用新案を含む。

最大の特徴は、日本語の検索画面から日本語で検索し、日本語で特許公報全文を読めるという点にある。各国の特許データベースサービスに外国語で挑戦する必要がなく、高品質な翻訳文が提供される。日本の特許を検索しているのと同じ感覚で検索できるため、外国語が苦手な研究者や中小企業の担当者でも手軽に操作できる。なお日英語混合検索も可能で、翻訳表示は日本の特許も含め英語でも可能である。

２つ目の特徴は主要な３カ国・２機関について一括または特定の国・機関を選択して横断検索できる点だ。検索結果はタイトルと書誌的事項が英語で一覧表示され、そこから閲覧したい特許を選ぶと詳細画面において、代表図面とともに公報全文が母国語と日本語で対訳表示する。このため海外進出企業等が現地スタッフと一緒に利用、閲覧することも可能だ。

これら機能を支えるのが３つ目の特徴である、日本特許情報機構の高度な機械翻訳辞書・技術と発明通信社の高品質なデータソースである。日本特許情報機構は日英の特許明細書上に記載された技術用語から厳選された約２００万語、36分野に及ぶ日本屈指の機械翻訳のための分野別専門用語辞書（コーパス）に加え、検索ワードの言語変換による誤検索を防止する制御技術を保有している。発明通信社は長年、特許データ提供・検索事業を行っており、主要な３カ国・２機関の特許公報全文データを保有しているだけでなく、それらは元データにつきものである誤記等が修正してある。

グローバル化が急速に進展する中、世界各国の企業で世界中の特許を検索するニーズが非常に高まっている。日本ではいち早く世界特許の日本語検索に乗り出した日本特許情報機構と発明通信社の今後の活動が注目される。

インターネット特許情報検索サービス

HYPAT-i（アイ）が HYPAT-i2（アイツー）へ リニューアル

皆様のご要望に応えるべく「HYPAT-i2」へと進化いたします。5つの特徴をご覧ください。

1 信頼性の向上

HYPAT-iには、独自に目視修正したテキストが搭載されております。

現在は公報の電子データが発行されておりますが、平成4年以前は紙で発行されていました。紙公報の全文を検索するためにスキャニングによる電子化を行い、更に読み取った文字を公報と見比べて、間違いを修正する作業を行いました。

この事業を評価いただき、2012年に特許情報普及活動功労者表彰の「特許庁長官賞」受賞いたしました。

また、データベースを変更することで、より安定したサービスをご提供いたします。

2 人に優しい

HYPAT-iに搭載されている様々なデータを自由に配置し、分かりやすい表示を行うことができます。非同期にて出力ファイル作成を行うので、画面を前にして待つ必要が無くなります。

3 こだわりの検索

1つの検索項目ごとに件数表示を行う「ライン検索」や、英語の文章から似ていると思われる案件を検索する「米国概念検索」が追加されます。日本の検索項目には、ご要望の多かった経過情報も追加されます。

4 付加価値

画面の文字はマルチ言語に対応し、日本語・英語・中国語の3種類から選択することができます。知的財産を扱う皆様のグローバル化を後押しいたします。

仕組みを工夫することで、特許管理システムや、社内システムとの連携も行いやすくなります。ご要望がございましたら、ぜひお声掛けください。

5 充実のサポート

社内では月1回、HYPATセミナーを開催しております。入門講座から、SDI、ID管理など、様々なテーマを設定し、HYPATWebの頃より、約10年間続いています。ご要望に応じて、カスタマイズする説明会も、ご指定の場所で行うことができます。ご相談ください。

メールやお電話にて、気になる時に問い合わせができるサポートデスクも今まで通り、運営しております。

次号ではさらに詳細をご紹介いたします。お楽しみに！

第9回 HYPAT-i Q & A

こんにちは！うさぎがめです。「HYPAT−Portal」で新しいガジェットがあったんだ！みんな気づいた？

知的財産ポータルサイト https://portal.hypatweb.jp/

Q　パパ、最近、HYPAT-Portalに「翻訳Webサービス」という新しい機能が追加されていたね。どういった機能なの？

A　「翻訳Webサービス」は日、英、中の言語に対応していてね、例えば、日本語から英語に、中国語から英語にと翻訳してくれる機能だよ。（中国語は現在開発中）

この機能は翻訳辞書にかなり力を入れていてね、200万語の分野別機械翻訳辞書を利用しているんだ。実際に特許公報から文章を抜き出して翻訳してごらん。

Q　本当だ！読んでみると違うね。ハイライト機能までついているよ！ポータルにあるから誰でも使えるのかな？

A　「翻訳Webサービス」は会員制のサービスだよ。HYPAT-iの翻訳オプションを申込んでいると使えるようになるんだ。公報番号からテキストデータを呼び出してくれるから、すぐに翻訳できて便利だよ。

無料で誰でも使うことができる「テキスト入力翻訳」もあるよ。入力欄に文章をコピー&ペーストすると、最大1万文字まで翻訳できるんだ。

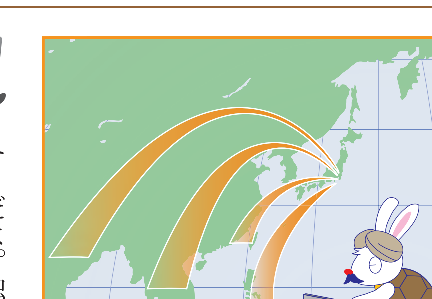
翻訳辞書は同じだから200万語の分野別機械翻訳辞書を体験することができるよ。

Q　パパ、アジア検索について教えて？アジア圏のどこの国を検索できるの？

A　どうしたんだ急に？そうだな。アジア検索は英語で検索ができる、タイ、ベトナム、フィリピン、インドの4か国と、繁体字で検索ができる台湾、合計で5ヵ国の検索の対象だよ。

Q　最近アジアって注目されているし、HYPAT-iにも機能があったから気になってね。

それぞれの国からデータを集めているの？



A　そうだよ。独自に現地から取り寄せたデータだよ。

DOCDB（世界90以上の国と地域の書誌と要約データ）のデータと件数を比較してみると、HYPAT-iの方が多いんだ。

Q　すごいね！さっそく使ってみるよ。美味しいカレーの作り方を検索してみようかな。

（※アジア検索はオプション機能です。）

増え続ける中国意匠に！

中国意匠抄録ピックアップ集

中国意匠の出願件数は年々右肩上がりとなっています。

2002年から2012年までの出願件数表をご覧ください。10年前との差は約10倍以上にもなっております。

年々増え続ける出願件数に対し、皆様はどのような対策をされていますか。ロカルノ分類や名称の絞り込を行っても、件数が何万件単位で確認しなくてはならない場合があります。

弊社ではこの問題にお悩みの皆様へ、「意匠抄録ピックアップ集」をご提案いたします。

ピックアップ集とは、特許庁が中国対策として重要視しているロカルノ分類と、お客様よりご要望の多かった分類に対し日本分類付与作業を行い、その日本分類で提供を行うことで、大幅にノイズを削減。中国意匠公報発行毎に必要な情報をお届けいたします。

この中国意匠ピックアップ集の前半には、1ページに9件の抄録を搭載し、素早く内容を把握することができます。

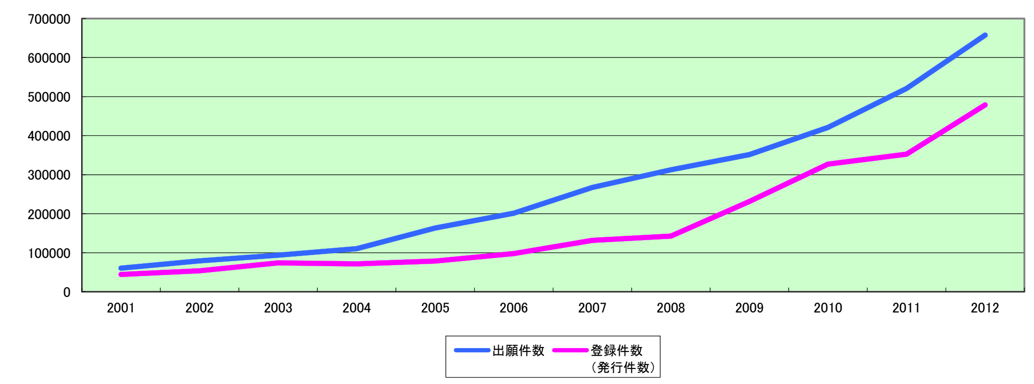
後半は1件ずつの抄録を搭載しているため、全図や意匠の説明など翻訳文付きで確認が可能です。中国意匠は物品を特定するのに困難な案件があるため、可能性のある日本意匠分類を複数付与して漏れを防ぐよう対策をしております。

日本意匠分類付与については付与する範囲や物品を特定する基準、判断基準及び付与ルールを基に確認作業を行っております。（中国意匠ピックアップ集「中国意匠に対する日本意匠分類付与」より）中には図面が不鮮明なものや、意匠名称及び図面から物品が特定できないものがあり、日本意匠分類付与を行えません。付与を行えない案件の情報は公開しておりますので、弊社営業担当までお問い合わせください。

＜中国意匠件数＞

	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
出願件数	60,647	79,260	94,054	110,849	163,371	201,322	267,668	312,904	351,342	421,273	521,000	657,582
登録件数（発行件数）	44,902	54,243	74,100	71,901	78,790	97,897	131,995	142,967	231,828	327,231	352,742	478,882

出願件数：研修資料『意匠の国際登録制度「ハーグ協定」と欧州、米国、中国等の意匠制度』青木博通氏　P40　より
登録件数：HYPAT-i を使用（ロカルノ別で集計したため、複数分類分は加算されている）



中国意匠抄録ピックアップ集サンプル

ご紹介した書籍に関するお問い合わせ・ご注文はこちらまで。

☎ 03-5281-5511
info@hypatweb.jp

中国特許事務所年鑑2013

本書は、中国特許事務所年鑑2012発行後にいただいた皆様の要望の元に、仕様を大幅変更しました。

中国特許事務所探しや、ライバル企業による中国での出願状況も把握できるようになりました。

クラス別出願人のランキング（公開特許件数）、日本企業を対象にしたランキング(公開特許件数)や、公開件数上位の日本企業が依頼している中国特許事務所の割合、代理件数上位100の中国特許事務所別、クライアントのランキングなど、有用な情報を網羅しています。

編集発行　発明通信社
価格　20000円(別)
A4判　410頁
（CD−ROM版も有り）

特許検索競技会 過去問集2012

本書は、特許情報検索に携わる方等を対象とする「特許検索競技大会」で実際に出題された試験問題を収録したものです。2013年発行の「特許検索競技大会過去問集2012」には2012年の試験問題を、2012年発行の「特許検索競技大会　過去問集」には2008年〜2011年の試験問題を収録しています。

競技大会後に開催されるフィードバックセミナーに基づいた解答例・解説、貴重なコメントも掲載いたしました。高度な技能が求められて重責を担うサーチャーを始め、特許調査に関わる皆様のスキルアップにご活用いただけます。

監修　特許検索競技大会実行委員会、工業所有権協力センター
発行　日本特許情報機構
価格　1050円（込）

◇◇◇◇◇◇

欧州特許庁審査便覧（日本語版）

Guidelines for Examination in the European Patent Office（2012年6月版）

欧州特許出願のための必備書！

2010年4月にEPC規則が大幅に改正され、分割の制限、各種報告書（拡張欧州調査報告書、調査見解書、国際調査見解書、国際予備審査報告書等）に対する応答、補正の制限などが大きく変わりましたが、本書はこれらの改正を詳しく説明しています。

2012年6月版では構成を大幅に変更し、特に欧州特許出願と特許性について詳細に解説しています。

編集　EPO
翻訳発行　AIPPI・JAPAN
B5判　786頁
追補加除式特製バインダー
定価　20000円（込）

◇◇◇◇◇◇

【国家試験】知的財産管理技能検定 過去問題集

人気資格の最新過去問題（第14回・第15回）を収録！

学習のしやすい出題領域別編集。各問題肢ごとにわかりやすく解説。

出題バランス・出題傾向がわかる領域別出題数一覧表なども収録しています。

2級
価格　2100円（込）
A5判　304頁

3級
価格　1680円（込）
A5判　212頁

編著　アップロード知財教育総合研究所

◇◇◇◇◇◇

著作権法の概要

著作権法を網羅的に説明！

短時間で著作権法の概要を知るための最適な書。

発行　経済産業調査会
著者　渋谷達紀
価格　4200円（込）
A5判　400頁

◇◇◇◇◇◇

有斐閣 判例六法 平成26年版

弁護士法等新収録、民事再生法の収録範囲拡大

学習に実務に必要かつ十分な判例を精選しています。簡潔・明瞭なようやくの記述と相まって、「役に立つ」判例付き六法です。

発行　有斐閣
編集代表　井上正仁
定価　2730円（込）
B6変型判　箱入
2364頁

特許調査サーチャーが行う

グルメ調査

馬場淳子

ＩＴ系の特許調査専門の私のところに、某社知財部の方からグルメ調査の依頼を受けます。

「なんで？専門外でしょう。食べログで十分ではないの？」と大概の方は思われますよね。ところが、特許調査と通じる技術と技があるのです。

本日は、ちょっと工夫すれば、美味しい結果が待っている、グルメ調査をご紹介します。

特許調査と同じようにグルメ調査にも目的の明確化が大切です。せっかく調べたお店が、行きたい日に定休日では仕様がありませんし、一緒に行く友人の食の好みに合わないお店でも困ります。

まずは、

いつ
どこで
誰と
どのくらいの予算で
どんなものが食べたい

を、確認することが最低条件です。

さらにインタビューできるようでしたら、食材の好き嫌いや、外食のシーン（例えば、法事、家族旅行、恋人にプロポーズする決めのデート）を確認し、その背景も探ります。

グルメ調査の背景って何だ!?、と思われるでしょう。特許調査と同じように、目的を達成するためには、グルメ調査の背景情報も必要なのです。

たとえば、法事の料亭メニューで「かつおのたたき」とあれば、高知からくる親戚に、それを出すのは理にかなっていませんよね。家族旅行の場合でも、最近ゴルフ三昧ですっかり奥様をほったらかし、ここは挽回しないと！というような状況でしたら、まず奥様の満足度を上げることが必要です。

では、これらがある程度明確になったとして、事例でお話ししましょう。

大学の友人と、食事に行くことになりました。人数は4人、メンバーの食材の嗜好は、野菜が好き、そのうち1人はワインしか飲みません。職場から行きやすい場所として山手線の新橋から東京駅周辺を希望しています。

アプローチとして、場所から探す、というのが王道だと思いますが、新橋から東京駅までの周辺には、相当な数のお店があって、絞り込みが大変です。そうすると、この調査の場合、場所は最終フィルタに使う方が向いています。

まずは、ワインと野菜で探します。「ワイン」「野菜」と検索しても良いのですが、それでは「発明KAWARA版」でご紹介するに値しませんよね。ひと工夫して、より具体的なものから探してゆくと、良いでしょう。

アプローチ1：ワイン

友人のワインの嗜好を確認し、そのワインを置いてあるお店から探します。

具体的なワインの名前を入れると、お店のメニューページからHITする場合もありますし、ワイナリーのホームページに、そのワイナリーのワインが飲めるお店を紹介している場合もあります。

アプローチ2：野菜

こだわりの野菜を生産している農家または取扱業者を探し、その農家や業者と取引している店舗を探します。生産者から探せない場合は、より具体的に季節の野菜、旬の野菜で検索します。

秋も深まると里芋が美味しいですね。里芋は、日本全国、ほぼどこでも収穫されますので、もっと具体化する必要があります。こだわりの里芋を探しましょう。

福井県東部、大野市上庄地区に、里芋の煮っ転がしで有名な「上庄里芋」があります。

「上庄里芋」を仕入れている店舗を探します。

アプローチ1とアプローチ2の論理積をし、場所でフィルタリングすれば、良いのですが、0件となってしまうかもしれません。ある程度の店舗をリストアップし、詳細確認しましょう。

アプローチ1を場所でフィルタリングします。そして、アプローチ2を場所でフィルタリングし、それぞれの店舗のメニューを確認します。店舗がぐるなび等のグルメサイトやの公式ホームページがない場合でも、ネットである程度メニューを確認することが可能です。

個人のブログ等で、お店の画像や感想を確認します。その際は、その書き込みの信頼性も合わせて調査します。

「書き込みの信頼性」と言っても、嗜好は個人差がありますので、自分を中心に考えましょう。

食べログの場合、ハンドル名で、その人が書いた他の店舗の評価を確認します。過去に自分が行ったことのあるお店が書かれてあれば、その評価を確認することで、自分と食の好みが合うかどうか、がわかります。

個人ブログである場合、その筆者の嗜好を探ります。食べログと同じように過去に自分が行ったことのある店舗の書き込みがあれば良いのですが、ない場合が多いでしょう。

その場合は、個人ブログに書かれている食の情報を確認します。たとえば、「いさざを食べると春がやってきたな～と思う」など書かれてあれば、その筆者は旬の食材にこだわる人物であることが予想されます。

これらのアプローチで候補店舗を数件に絞れました。候補店舗をメンバーに知らせて希望をとっても良いのですが、一任されているのであれば、「調査の裏付け」をしましょう。

候補店舗すべてを下見に食べ歩くのが確実ではありますが、出費が痛いですよね。お店を食べ歩かなくても、下見は可能です。

店舗の裏口などにある、空き瓶や空き箱は、取扱のお酒だけではなく食材や調味料、さらに店舗の衛生管理も想定できる、有力情報です。

また店舗から出てくる客を観察することも有効です。客の顔は満足しているのか、客を送り出す定員の対応はどうか、など。

これらの工夫をすれば、お店の選択で失敗することはありません。以上が、私の行っているグルメ調査の手順です。

食欲の秋から忘年会シーズンを迎えるサーチャーのみなさま、グルメ調査、やってみませんか？

ひとこと

発明通信社の主催セミナーがスタートして、もうじき10年になります。3年前の60周年より「公開講座」と題し「現代の高度熟練企業の中に活きる〝暗黙知〟」のように、商品紹介に留まらないテーマでの開催も行っております。興味のある内容がございましたら、お気軽にお申込み下さい。11月には国内外紛争処理助成セミナーを開催いたします。お楽しみに。

10月11日に開催した知的財産強化セミナー「企業知財部の知財力強化」でのひとこま。大手町サンケイプラザにて。